恵那市土砂災害ハザードマップの手引き

土砂災害にそなえて!!

土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)

建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命 又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると求められる区域で、特定 の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

●特定の開発行為に対する許可制

住宅宅地分譲や、福祉施設、病院など災害時要援護者関連施設の建築を行う場合の 開発行為には許可が必要です。

●建築物の構造規制

想定される衝撃に耐えられるよう、建築物の規制がおこなわれます。

●建築物の移転勧告

著しい損壊が生じるおそれのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られます。

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

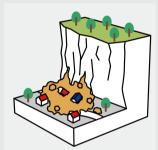
土砂災害のおそれがある区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生 ずるおそれがあると認められる区域であり、ハザードマップ等で危険の 周知などが行われます。

避難が必要な方は、レッドソーン・イエローソーンなど、災害の危険がある場所に住んでいる方です。 警戒区域以外でも、身近なところで過去に災害があった場所などには注意しましょう。



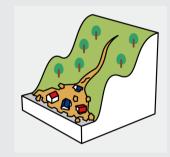
がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)



前兆現象に注意しましょう!!

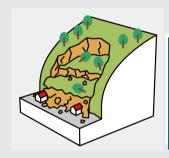
- ・がけに割れ目が見える
- ・がけから水がわき出ている
- ・がけから小石がパラパラと落ちてくる

土石流



- ・急に川の流れが濁り流木が混ざっている
- ・山なりがする
- ・雨が降り続いているのに川の水位が下がる

地すべり



、雨が上がった ※も注音

地すべりは地下に水がしみ込んで起こるため、雨が上がった後に発生する事があります。 地すべりが起こりやすい所に住む方は、雨が上がった後も注意しましょう。

- ・沢や井戸の水が濁る
- ・地面にひび割れができる
- ・斜面から水がふき出す

事前に確認しよう

ハザードマップ上で自宅と避難所を確認しましょう

- ・自宅と避難所の位置を確認しましょう。
- ・自宅付近に危険箇所がないか確認しましょう。
- ・自宅から避難場所までの避難経路をマップに書 き込みましょう。

※避難経路を考えるにあたって注意すること

- ・2種類以上の複数の避難経路を確認しましょう。
- ・大雨または、土砂災害によって通行止めになる恐れが ある道路は避けましょう。

みんなで協力して守りましょう

- ・いざというとき、助け合うことができるよう、日頃 からの付き合いを大切にしましょう。
- ・災害発生時に避難行動など臨機応変に対応する事が 難しい人(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦、外 国人等)の身の安全を守るために、地域で協力でき る体制をつくっておきましょう。
- ・防災についての知識を身につけるため、防災訓練や 講習会などを行いましょう。



避難時の持ち出し品を確認しましょう

- ・避難時の持ち出し品は日頃から準備し、すぐに持 ち出せるようにしましょう。
- ・持ち出し品は、必要最低限にしましょう。





避難の心得

- 1.安全な避難路を事前に確認しましょう
- 2.正確な情報を収集し、早めに避難をしましょう
- 3.避難に時間を要する方などの避難に協力しましょう
- 4.2人以上で、動きやすい格好で避難しましょう
- 5.逃げ遅れた時には、自宅のできる限り高い階の斜面から離れた場所に避難しましょう

お問い合わせ先



恵 那 市 〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目 1 番地 1 TEL: 0573-26-2111 FAX: 0573-26-4799 総務部 危機管理課 http://www.city.ena.lg.jp/

安全に避難しよう





情報の伝達経路

を確認しましょう。

災害への心構えを高めましょう。

2

1



気象情報(気象庁) テレビ・ラジオ

避難に備え、ハザードマップ等を参考に、自らの避難行動

避難情報(恵那市) テレビ・防災行政無線・広報車等

2

相当

1

相当

氾濫

注意情報

注意報

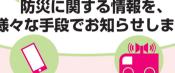
早期

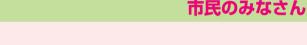
注意情報

防災行政無線

広報車・消防車

防災に関する情報を、 様々な手段でお知らせします









各種情報をメールで配信しています。 QR コードから、空メールを送信し て登録してください。













テレビ・ラジオ

緊急速報メール







雨の強さと降り方

で発送し	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10~20mm	1時間に20~30mm	1時間に30~50mm	1時間に50~80mm	1時間に80mm以上
ザーザーと降る雨で、地面からの 跳ね返りで足元が濡れます。 この程度の雨でも長く続く時は注 意が必要です。	傘をさしていても濡れてしまう程 のどしゃ降りです。 側溝や小さな川があふれ、小規模 の崖崩れが始まります。	バケツをひっくり返したような雨で、道路が川のようになります。 山崩れ・崖崩れが起きやすくなり 危険地帯では避難の準備が必要 です。	滝のような雨が降り、水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなります。 土石流が起こりやすく、多くの災害が発生します。	息苦しくなるような圧迫感があり、 恐怖を感じる雨です。 大規模な災害が発生する恐れが強 く、厳重な警戒が必要です。
				※イラスト 「気象庁提供」

わが家の防災メモ

家族で話合って表に記入しましょう

避難所および避難場所 (地震時) (大雨時) 離れ離れになった時の集合場所

家族の名前	連絡先	会社·学校の連絡先	メモ